

須坂市教育委員会 7月定例会 会議録

1 日 時 2023年7月27日（木）午後2時00分～午後4時00分

2 場 所 人権交流センター2階会議室

3 出席した委員

教育長	小林 雅彦
教育長職務代理者	二ノ宮邦彦
教育委員	土屋 保男
教育委員	水上 智恵
教育委員	山下美知子

4 説明のため出席した職員

教育次長	山岸 和美
学校教育課長	中村 健司
子ども課長	永井 隆広
人権同和教育課長	土屋 昌詔
文化スポーツ課長	峯村 清一
生涯学習推進課長	寺澤 勝志
主任指導主事	後藤 昭彦
指導主事	宮崎 健
指導主事	松木 智子

5 事務局出席職員

庶務係長	山本 雅代
庶務係	土屋 真由

6 本日の会議に付した事項

1 学校等の状況報告について

2 議題

- 議案第36号 須坂市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
- 議案第37号 須坂市峰の原高原高等学校等生徒通学費補助金交付要綱の一部を改正する要綱について
- 議案第38号 須坂市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
- 議案第39号 2024年度使用小学校教科用図書採択について
- 議案第40号 須坂市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員の委嘱について
- 議案第41号 須坂市公民館運営審議会委員の委嘱について

3 協議

- (1) 「教育の窓」

4 一般行政報告

- (1) 教育長出席行事の報告について
- (2) 行事共催等承認の報告について
- (3) 6月定例市議会報告について
- (4) その他

5 その他

- (1) 教育委員会行事予定について
- (2) 須坂市教育委員会主催・共催大会等への出席について
- (3) 2023年度小・中・支援学校運動会、学校祭出席について
- (4) 2023年度人権教育講座について
- (5) その他

教育長が開会を宣した。

1 学校等の状況報告について

教育長が説明を求め、主任指導主事および指導主事が説明した。

- ・教育相談について、一次申込が昨年度より1.5倍増加。全国的な傾向。
- ・保護者、地域にインクルーシブ教育・特別支援教育について理解を促す機会を設け、環境を作っていくことが大切。

- ・児童生徒の欠席状況について。昨年度と比較して小学生が増加傾向。県いじめ不登校指導員の話では、現在不登校が非常に多くなっている。コロナの影響も少なからずあるのではないか。ただ、須坂市内では不登校が減っている学校もある。

教育長：

教育相談の件数増加は、全国的な傾向。支援学校の教員には色々な相談を受けていただいている反面、中の業務も圧迫されるという課題もある。相談件数の増加により、その部分を市としてどう取り組むか。

指導主事：

今年度、教育支援コーディネーターが配置になった。支援学校と連携しながら相談に乗っている。

2 議題

- 議案第36号 須坂市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
 - 議案第37号 須坂市峰の原高原高等学校等生徒通学費補助金交付要綱の一部を改正する要綱について
 - 議案第38号 須坂市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
 - 議案第39号 2024年度使用小学校教科用図書採択について
 - 議案第40号 須坂市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員の委嘱について
 - 議案第41号 須坂市公民館運営審議会委員の委嘱について
- 教育長が説明を求め、各課長が説明し承認された。

3 協議

(1) 「教育の窓」

「教育の窓」について、教育委員が発表した。

- ・学校が子ども達の居場所になっていない。不登校の理由は様々。
- ・学校は学力を身に着けるだけでなく、社会性を身につける大事な場所。
- ・学校にいけない子ども達の居場所が必要。学校以外にも居場所が増えればいいと思っている。

- ・6月に須坂市内にフリースクールができたことは前進。ただ、利用には多額の利用料金が発生する。親にとってはかなりの負担であり、行かせてあげたいけど難しい人もいると思われる。
- ・保護者負担軽減のためにも、給食費無償化も検討してほしい。

学校教育課長：

給食費について、現在須坂市では設備や人件費は公費、食材費は保護者負担となっている。経済的に厳しい家庭については、就学援助費で給食費をみている。無償化については、国の子育て支援の動向等も注視していく予定。

文化スポーツ課長：

夏休みは学校がないので子どもが家にいるが、親は仕事なので子どもの状況がわからない。給食もないので、親の負担が大きいと聞いた。

委員：

義務教育でも、教育にかかる費用は大きい。学校の存在は大きい。

主任指導主事：

中間教室に来る小学生が増えている。理由は居心地がいいから。中間教室の先生も話をよく聞いてくれる。今年度配置された教育コーディネーターは、中間教室に行けない子ども達の居場所のために活動している。地域のボランティア等横のつながりもすこしずつできている。不登校の保護者の会もあり、情報交換等しながら活動している。家の中に籠っている子ども達を、どのようにして外に出すかという点について、難しい問題。

委員：

長期休暇中に両親が不在となり、子どもの面倒が見られない問題が各地で発生している。須坂市では子ども食堂はやっているのか。

教育次長：

やすらぎ児童クラブ。旭ヶ丘地域づくり協議会のメンバーが主体で、旭ヶ丘ふれあいプラザで不定期に実施しているものもある。新たに事業をはじめるといった話もあり、市内では現在3か所。

学校教育課長：

フリースクールについて。現在、県がフリースクール認証制度を進めており、認証したスクールに対して市町村も支援をお願いしたいという話が出ている。支援の方法は、フリースクールへの支援か、保護者への支援かのどちらか。

教育長：

県で子どもの居場所づくりのための様々な協議会が開かれているが、メンバーで学校関係者は少ない。学校とは別の部分で議論が行われている。学校の中での居場所づくりも考えていかなければと思っている。学校も居場所づくりに対して一生懸命努力している。中間教室や中公亭のように、安心してそばにいてくれる大人がいるところを求めているのではないかと。

4 一般行政報告

(1) 教育長出席行事の報告について

教育長が主だった出席行事について説明した。

(2) 行事共催等承認の報告について

教育長が説明を求め、学校教育課長が説明した。

・後援事業14件、共催事業2件、うち新規2件。

(3) 6月定例市議会報告について

教育長が説明を求め、教育次長が説明した。

(4) その他

なし

5 その他

(1) 教育委員会行事予定について

教育長が説明を求め、各課長等が説明した。

(2) 須坂市教育委員会主催・共催大会等への出席について

教育長が説明を求め、学校教育課長が説明した。

(3) 2023年度小・中・支援学校運動会、学校祭出席について

教育長が説明を求め、学校教育課長が説明した。

(4) 2023年度人権教育講座について

教育長が説明を求め、人権同和教育課長が説明した。

(5) その他

教育長が説明を求め、文化スポーツ課長がランニングフェスについて説明した。

教育長が閉会を宣した。